

アジア現地実習（ベトナム）

研修先について

研修先のベトナム フエは、中部に位置する古都であり、国内外から多くの人々が訪れる観光地です。近年は経済成長・開発が進み、変貌を遂げていますが、貧困問題・環境問題への取り組みが遅れており、当地の重要課題となっています。本実習では、エビ養殖場・ラグーンの保全、森林・生物多様性保護に取り組む国立公園、横浜市が協力する浄水場などを訪問し、現地の方々の話を聞きます。また、フエ大学のゲストハウスに宿泊し、学生達とグループワークを行い、現地の学生と共に、フエが抱える課題（環境問題及びSDGs）を考え、調査し、改善策を提案します。



研修プログラム概要

行き先	ベトナム フエ大学
時期	春期休暇中
日数	11日間
費用	約14万円
滞在	ゲストハウス ホテル

研修の様子



エビと米粉を使った料理です。フエ料理はあっさりしたものが多く、そうです。



宿泊場所のフエ大学内ゲストハウス。管理人のご夫婦もおられるので安心です。

1日のスケジュール（例）

DAY1	出発、ダナン着
DAY2	ダナンからフエへ移動
DAY2-8	フエの文化・歴史体験 浄水施設見学 エビ養殖視察 国立公園見学 など
DAY9	フエからダナンに移動
DAY10	ダナン観光 文化体験ツアー
DAY11	帰国

担当教員からのメッセージ

この実習の特徴の一つは、フエ大学の学生たちと交流する機会が多く設けられていることです。現地の学生はどのような生活をしているのか、どのような社会の課題を抱えているのか、日本との違いはどこか、何ができるのか、この実習と交流を通じて様々なことを学び、考えてほしいと思っています。